



(証券コード 6087)

個人投資家様向け会社説明会資料 (2019年9月期第1四半期)

2019年2月22日



株式会社アビスト

〒165-0026 東京都中野区新井二丁目6番13号 第2宗像ビル
TEL03-5942-4649 URL <http://www.abist.co.jp>

I

会社概要及び事業内容

II

業績の状況(2019年9月期第1四半期)

III

今後の成長戦略

IV

株主還元方針及び株式の状況等

創業の精神、社名「ABIST」について



創業の精神

設計技術者が
設計技術者のために働き合う
設計技術者の集団を確立する

社名の由来

Ambition
ist

志(こころざし)を
成し遂げる人

事業目的、経営理念

当社は事業の基本方針を定めた3つの事業目的を掲げ、
長期的、普遍的な会社の価値観、存在理由として3つの経営理念を定めています。

事業目的

- 取引先の信頼と安心の確保に
基づくサービスの提供
- 社員の生活向上と安定の確保
 - コンプライアンス、
CSRの遵守と社会貢献

経営理念

顧客主義

取引先との共生によるパートナーシップの確保

社員主義

社員の自主自律による価値創造の確保

成果主義

機会平等と評価公平性の確保

「信頼の和の六輪づくり」

当社の大切な企業文化として、「信頼の和の六輪づくり」に取り組んでいます。



会社概要

会社名	株式会社アビスト (英訳名 ABIST Co.,Ltd.)
設立	2006年3月17日(事業開始日 1998年2月1日)
資本金	1,026百万円
本社	東京都中野区新井二丁目6番13号 第2宗像ビル
代表者名	進 勝博
事業内容	工業設計技術サービス事業 【請負、技術者派遣】(機械設計開発、システム・ソフトウェア開発、電気・電子設計開発、3Dプリント造形サービス)、3D-CAD教育事業、不動産賃貸事業
事業部及び事業所	<p>【東日本事業部】 東京支店、宇都宮営業所</p> <p>【システム事業部】</p> <p>【東日本受託設計事業部】 東京受託室、宇都宮受託チーム</p> <p>【西日本受託設計事業部】 名古屋受託室、静岡受託チーム、浜松受託チーム、広島受託チーム</p> <p>【第一トヨタ事業部】 トヨタ内装・電子システム支店、静岡営業所</p> <p>【第二トヨタ事業部】 トヨタボデー支店、福岡事務所</p> <p>【西日本事業部】 名古屋支店、京都営業所、広島支店</p> <p>【3Dプリント事業部】 豊橋事業所、海老名事業所</p>
従業員数	1085名 (2018年12月31日現在、アビスト単体)
子会社	株式会社アビストH&F(100%連結子会社)



会社沿革

年月	事項
1998年 2月	旧日本ビジネス開発株式会社 エンジニアリング事業本部を設置し、技術系のアウトソーシング事業開始
2006年 3月	JBSエンジニアリング株式会社(現株式会社アビスト)を設立し、旧日本ビジネス開発株式会社よりエンジニアリング事業譲受
2007年 2月	株式会社アビストに商号を変更
2010年 5月	本社ビル(アビストビル)の購入に伴い本社を東京都渋谷区に移転
2013年 3月	子会社として株式会社アビストH&F(現連結子会社)を設立
6月	本社事務所を東京都中野区に移転し、アビストビルは全館賃貸ビル化
12月	東京証券取引所JASDAQ(スタンダード)に上場 本社を東京都渋谷区から東京都中野区へ移転
2014年 9月	東京証券取引所市場第二部へ上場市場変更
2015年 3月	3Dプリント事業を開始(神奈川県海老名市) 東京証券取引所市場第一部銘柄に指定
2017年 6月	受付電話ロボット「abitel(アビテル)」発売開始(コミュニケーションロボット開発・販売事業)
7月	3Dプリント事業拠点を新規開設(愛知県豊橋市)
2018年 3月	品質マネジメントシステム「EN 9100:2016」を認証取得[認証事業所:3Dプリント事業部(愛知県豊橋市)]
5月	コミュニケーションロボット開発・販売事業より撤退
2019年 5月	本社を東京三鷹市に移転(予定)

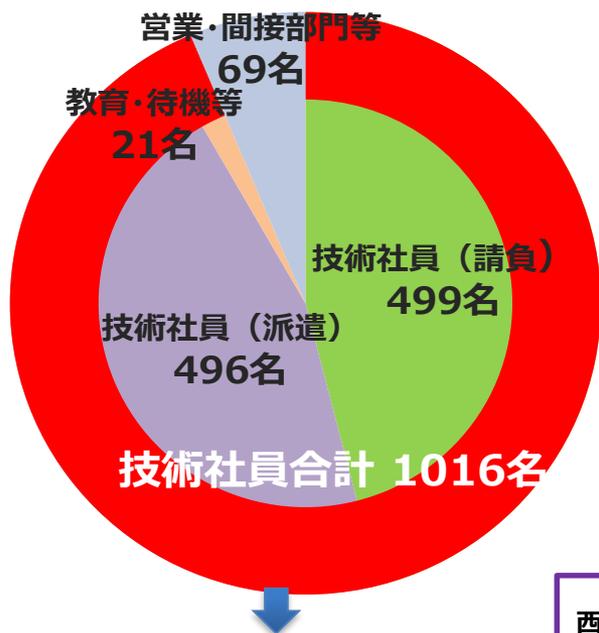


8事業部の事業運営体制 (2018年12月31日現在)

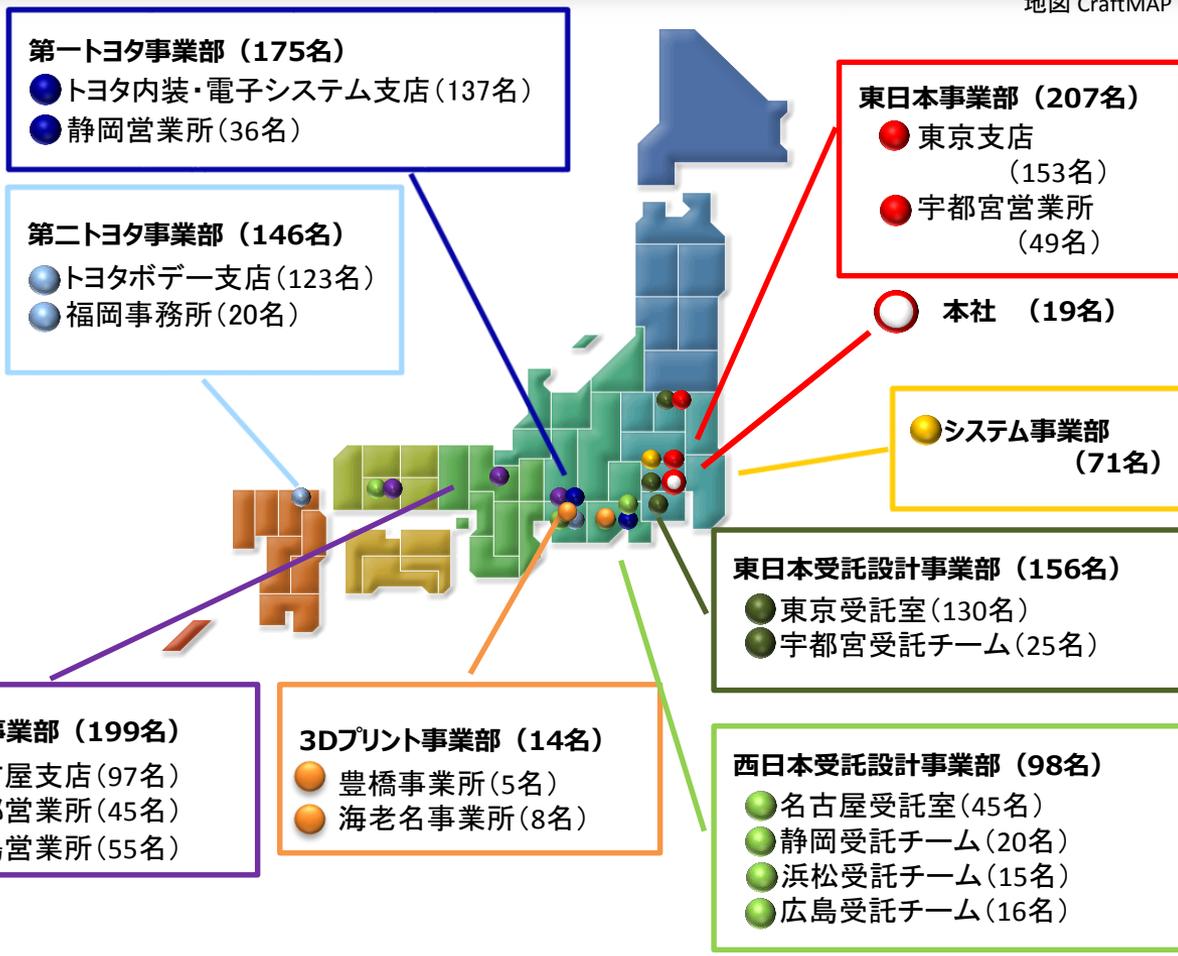
地図 CraftMAP

従業員構成 (アビスト単体)

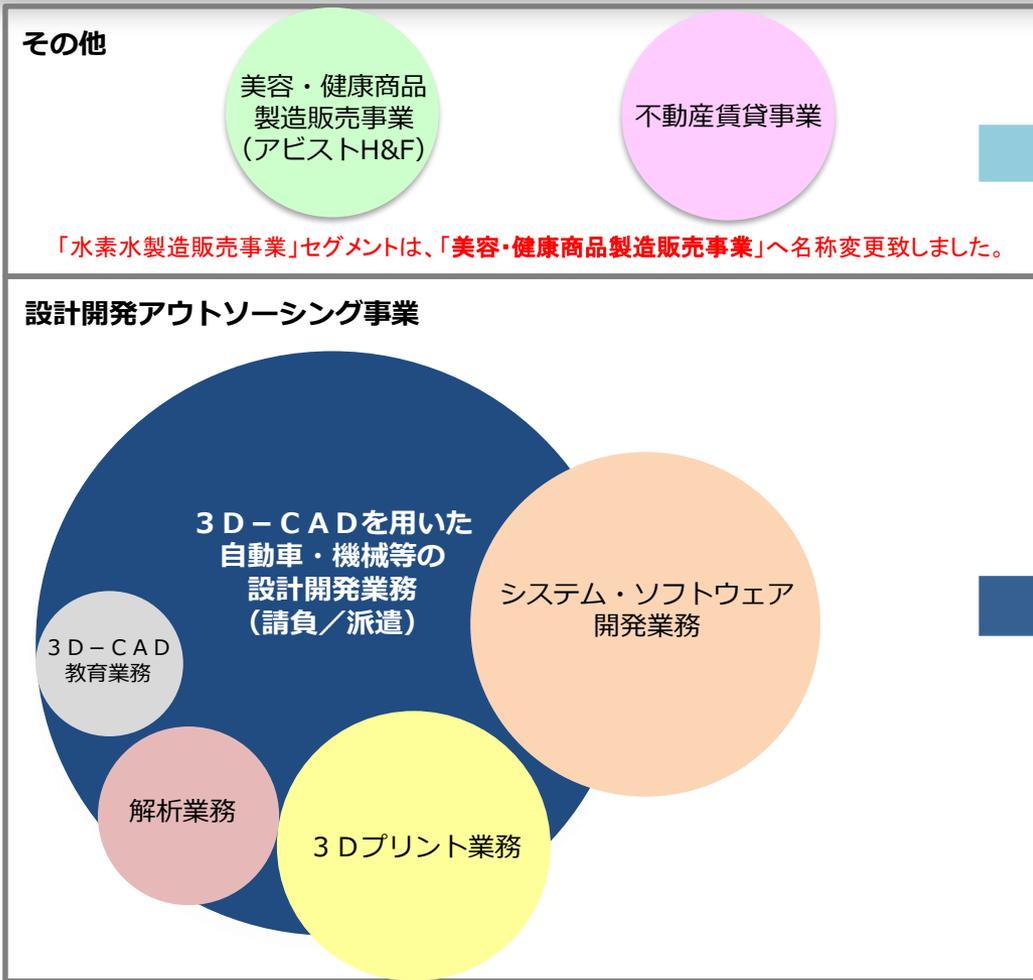
(2018年12月31日現在 1,085名 うち女性社員102名)
2018年度新卒社員数 82名



機械設計開発等	922名
システム・ソフトウェア開発等	73名
教育・待機等	21名
技術社員計	1016名
(うち女性社員 80名)	

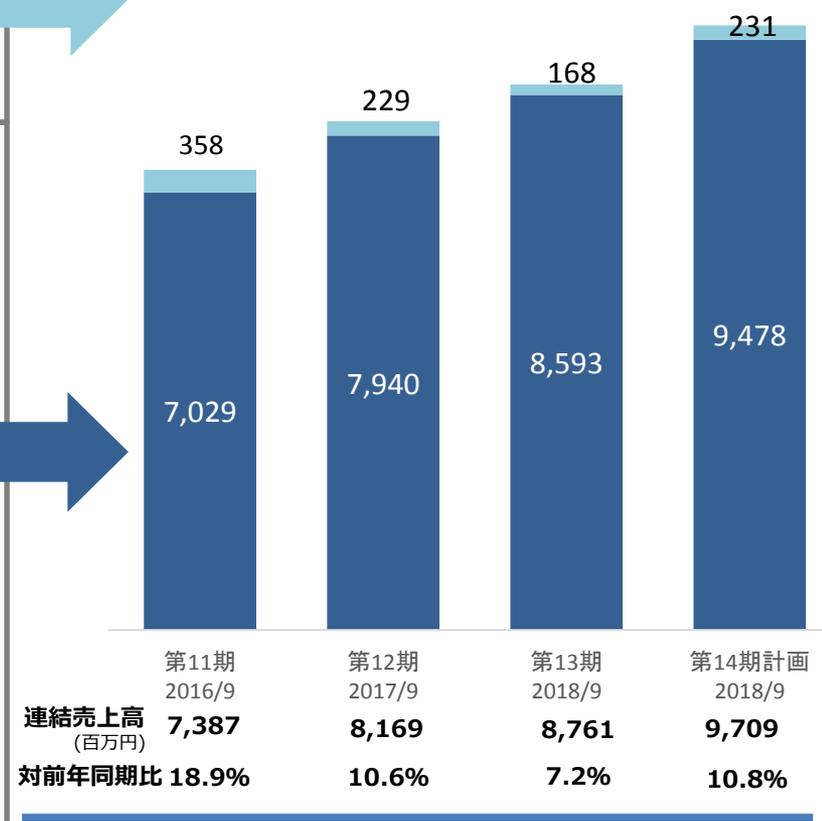
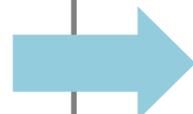


アビストグループの事業内容



連結売上高

(単位：百万円)

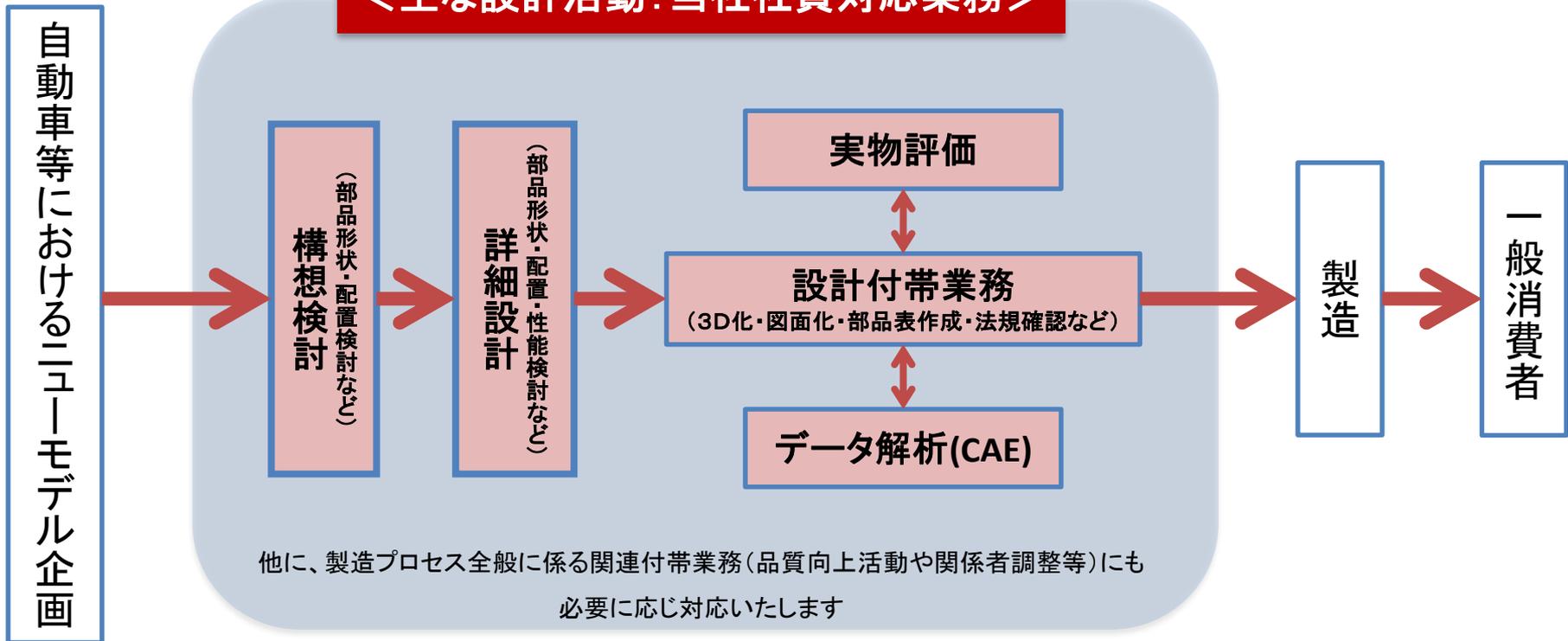


設計開発アウトソーシング事業とは

(設計開発/作図・CADオペレーション/解析・シミュレーション/評価・試験/生産技術・設備設計等)

◆3D-CADを主とした設計及び多様な付帯業務もカバー

<主な設計活動:当社社員対応業務>



得意分野は自動車用ランプ、内装、ボデー設計

ランプ



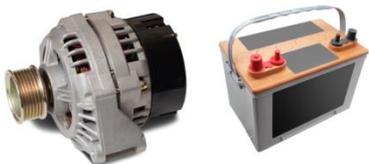
機能部品



ボデー



HV・EV
関連



内装



電装部品

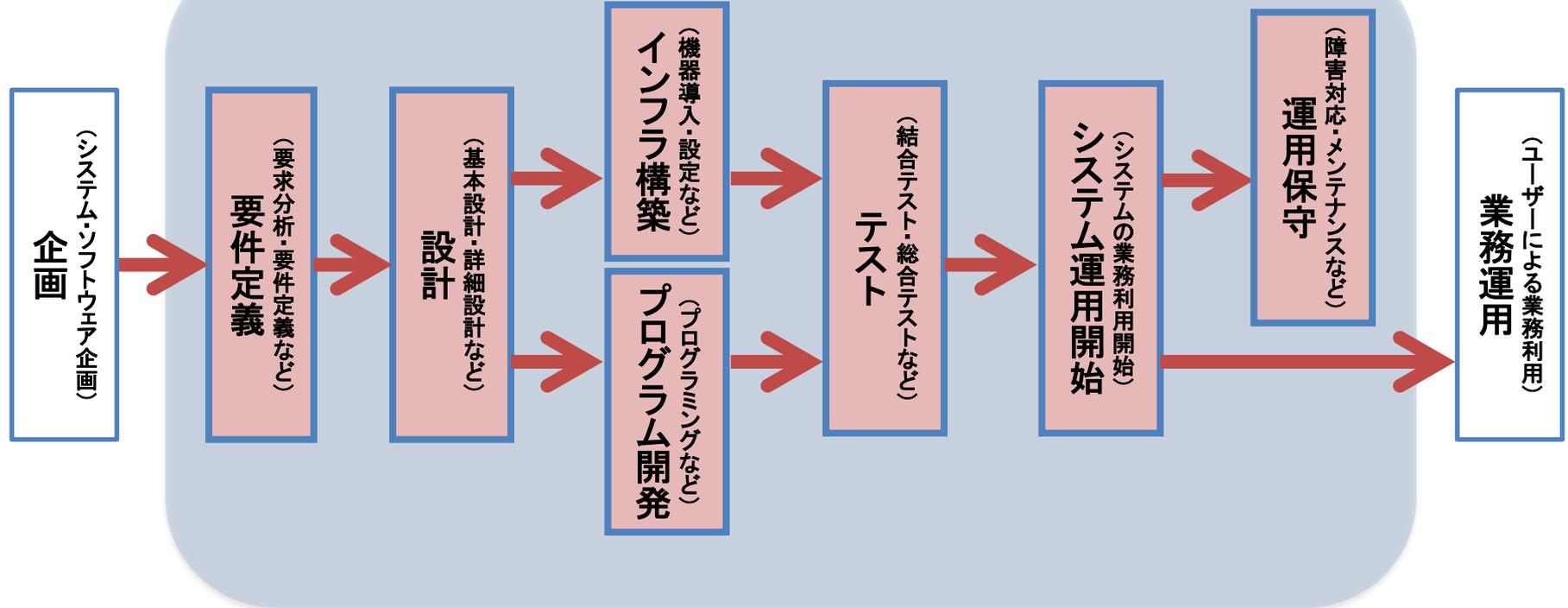


設計開発アウトソーシング事業とは

(システム・ソフトウェア開発)

◆要件定義から運用保守まで広範囲な業務プロセスをカバー

＜主な設計活動：当社社員対応業務＞



I

会社概要及び事業内容

II

業績の状況(2019年9月期第1四半期)

III

今後の成長戦略

IV

株主還元方針及び株式の状況等

2019年9月期第1四半期は増収増益

第14期2019年9月期第1四半期(実績)

【連結】	2018年9月期 第1四半期 (百万円)	2019年9月期 第1四半期 (百万円)	対前年 増減率 (%)	対通期計画 達成率 (%)	2018年9月期 通期 実績 (百万円)	2019年9月期 通期 計画 (百万円)	対通期計画 増減率 (%)
売上高	2,149	2,276	5.9	23.1	8,761	9,709	10.8
営業利益	448	464	3.7	29.3	1,598	1,658	3.8
経常利益	452	471	4.2	29.0	1,620	1,703	5.1
当期純利益	304	315	3.5	29.3	1,072	1,152	7.5
EPS(一株当たり利益)	76.58円	79.28円	—	—	269.52円	290.00円	—

【単体／連結子会社】	アビスト(単体)			アビストH&F(連結子会社)		
	2018年9月期 第1四半期 (百万円)	2019年9月期 第1四半期 (百万円)	対前年 増減率 (%)	2018年9月期 第1四半期 (百万円)	2019年9月期 第1四半期 (百万円)	対前年 増減率 (%)
売上高	2,112	2,247	6.4	36	29	△20.3
セグメント利益(営業利益)	459	485	5.7	△11	△21	-

四半期連結業績推移

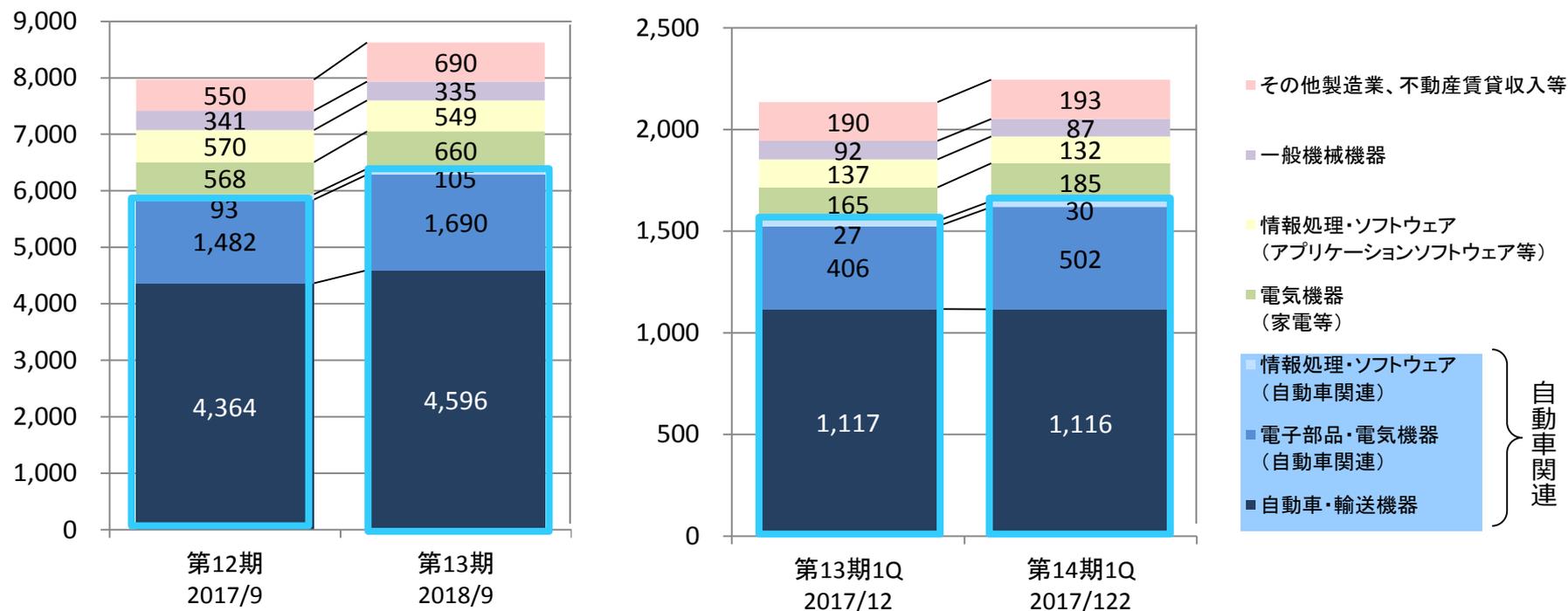
✓ 毎四半期において二桁の営業利益率を維持(10.0%~20.0%)



取引先業種別売上高の推移 ～ 自動車関連の好調が続く

単位: 百万円

【取引先業種別売上高の推移】 (アビスト単体)



売上高合計	7,972百万円 (+911) 12.9%	8,625百万円 (+653) +8.2%	2,112百万円 (+210) 11.0%	2,247百万円 (+134) 6.0%
(うち自動車関連)	5,940百万円 (+817) 16.0%	6,392百万円 (+452) +7.6%	1,552百万円 (+162) 11.6%	1,649百万円 (+97) 5.9%
総売上中構成比	74.5%	74.1%	73.5%	73.4%



取引先上位10社 ～ 自動車関連を中心とした上位取引先が安定

※アビスト単体

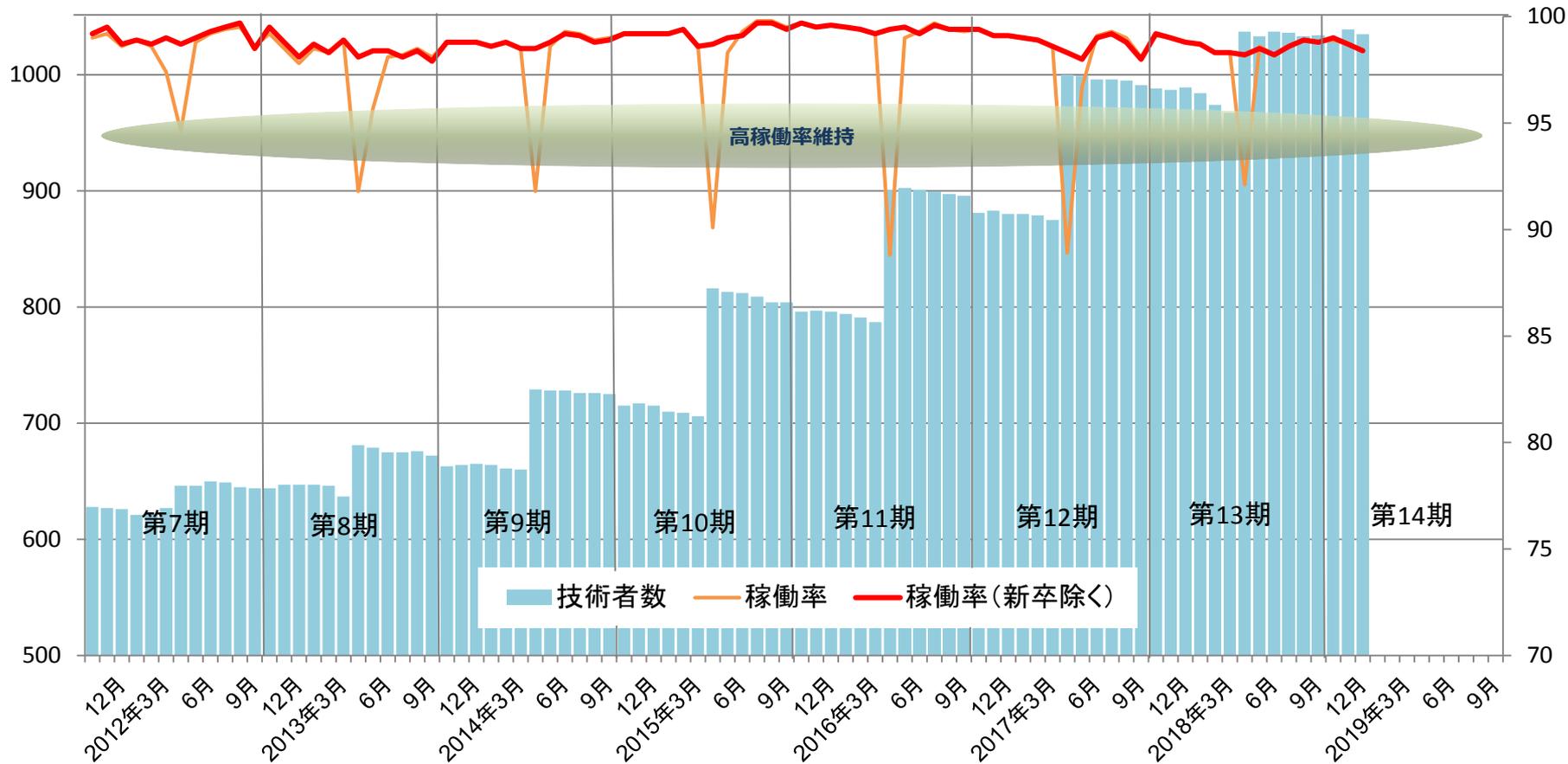
第12期 (2017/9)	第13期 (2018/9)	第14期 第1Q (2018/12)
トヨタ自動車様	トヨタ自動車様	トヨタ自動車様
スタンレー電気様	スタンレー電気様	スタンレー電気様
日野自動車様	日野自動車様	日野自動車様
小糸製作所様	小糸製作所様	小糸製作所様
トヨタ自動車東日本様	トヨタ自動車東日本様	市光工業様
三菱電機エンジニアリング様	三菱電機エンジニアリング様	三菱電機エンジニアリング様
市光工業様	市光工業様	トヨタ自動車東日本様
日立ソリューションズ・クリエイト様	MHIさがみハイテック様	MHIさがみハイテック様
MHIさがみハイテック様	本田技術研究所様	本田技術研究所様
本田技術研究所様	日立ソリューションズ・クリエイト様	日立ソリューションズ・クリエイト様
5,604百万円	5,888百万円	1,532百万円
70.3%	68.3%	68.4%



技術者数・稼働率推移は高稼働率を維持

請負・派遣技術者数(名) (アビスト単体)

稼働率(%)

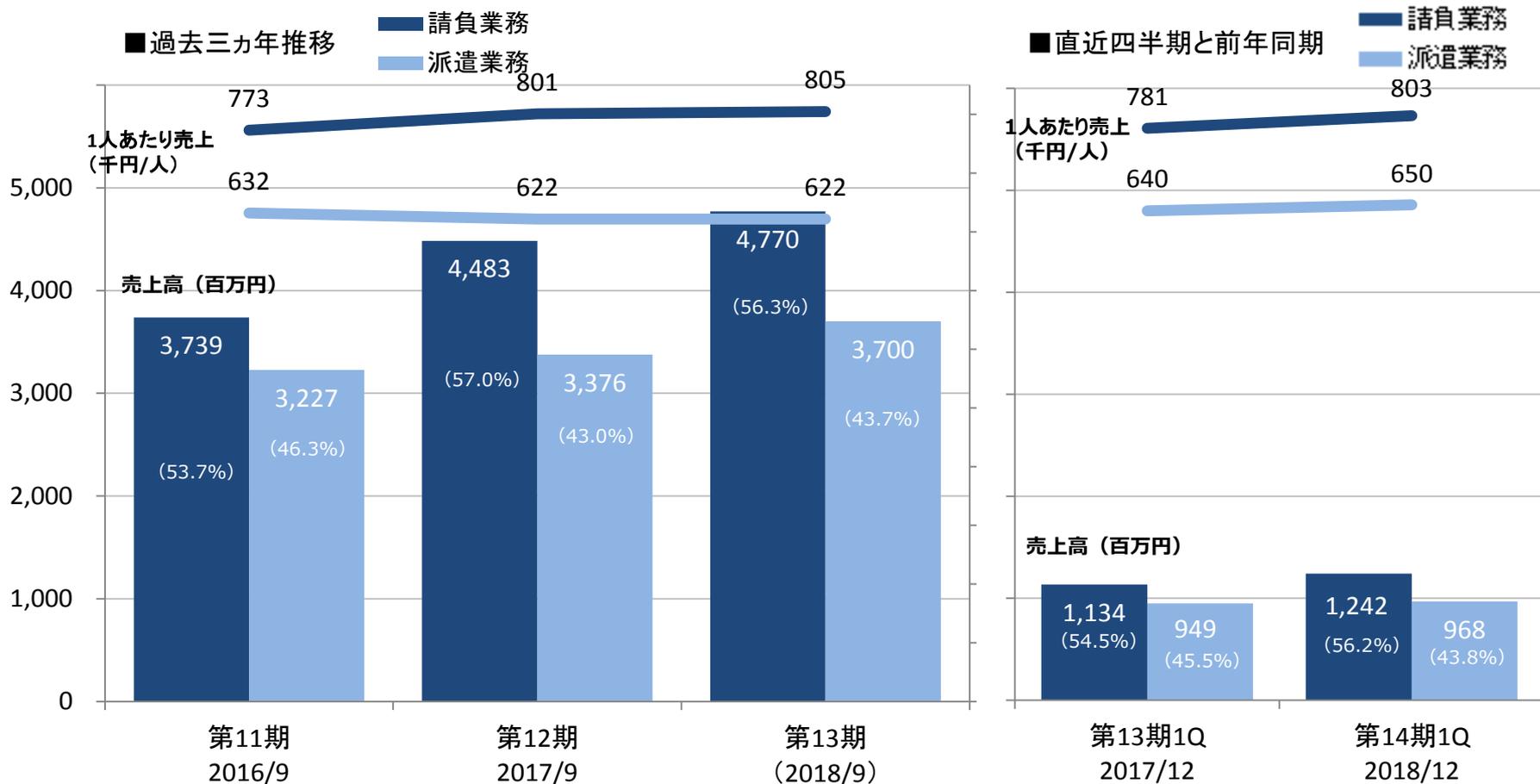


※技術者数=請負+派遣+待機、技術者数は教育研修中の者を除く。
 ※稼働率=(請負+派遣)/(請負+派遣+待機)



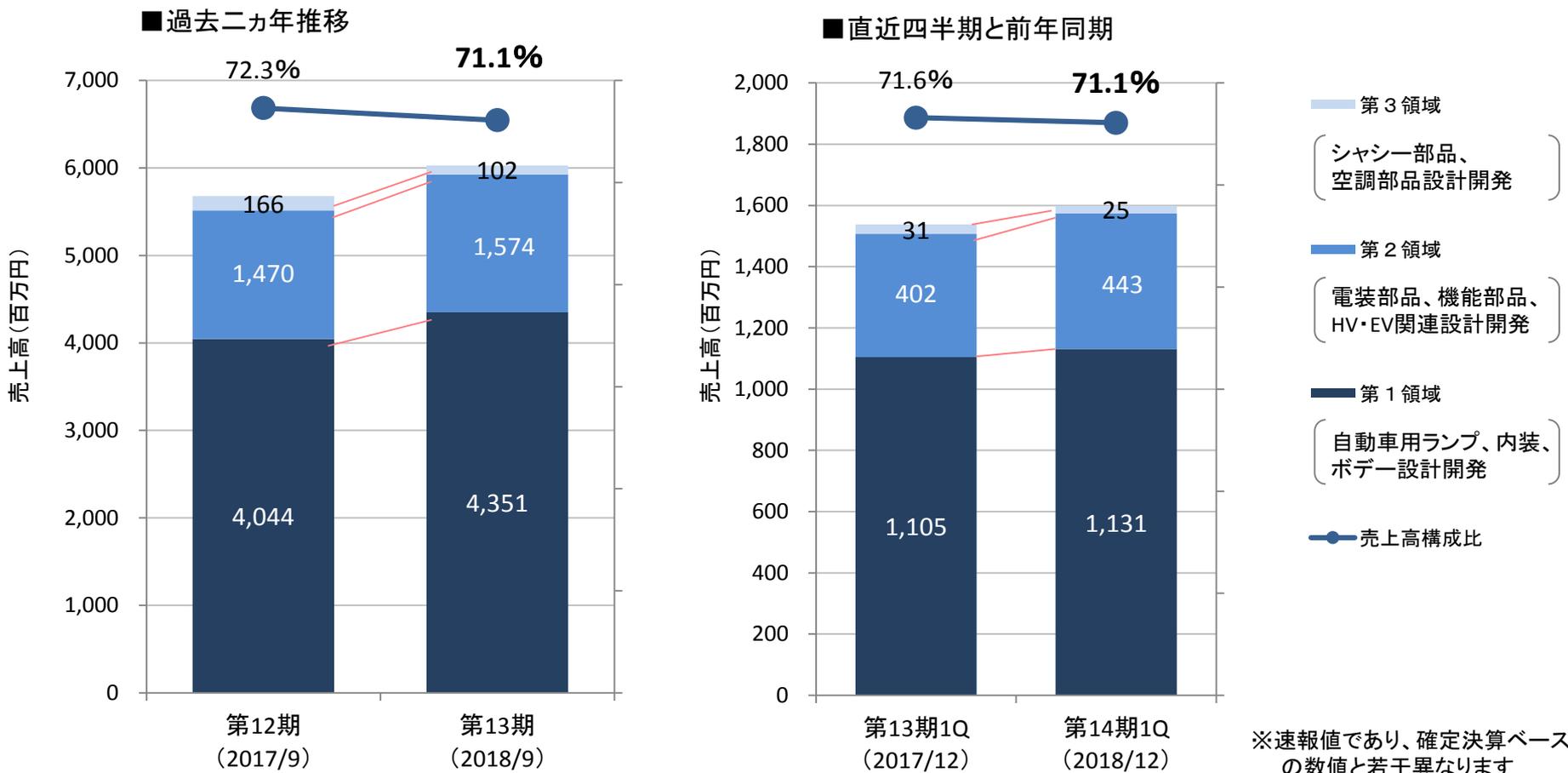
高付加価値の請負業務も堅調な伸び

派遣・請負別売上高、一人月売上高の推移 (アビスト単体)



得意業務領域(コア技術領域)も堅調に推移

技術領域別売上高の推移(アビスト単体)



I

会社概要及び事業内容

II

業績の状況(2019年9月期第1四半期)

III

今後の成長戦略

IV

株主還元方針及び株式の状況等

主力事業の好調により最高益更新を目指す

第14期 2019年9月期 通期計画

【連結】	2018年9月期 通期 実績 (百万円)	対前年 増減率 (%)	2019年9月期 通期 計画 (百万円)	対前年 増減率 (%)
売上高	8,761	7.3	9,709	10.8
営業利益	1,598	7.0	1,658	3.8
経常利益	1,620	8.6	1,703	5.1
当期純利益	1,072	11.0	1,152	7.5
EPS(一株当たり利益)	269.52	—	290.00	—

【単体／連結子会社】	アビスト(単体)				アビストH&F(連結子会社)			
	2018年9月期 通期 実績 (百万円)	対前年 増減率 (%)	2019年9月期 通期 計画 (百万円)	対前年 増減率 (%)	2018年9月期 通期 実績 (百万円)	対前年 増減率 (%)	2019年9月期 通期 計画 (百万円)	対前年 増減率 (%)
売上高	8,625	8.2	9,478	9.9	202	△22.0	298	47.5
経常利益	1,617	6.5	1,702	5.3	△19	—	2	—
当期純利益	1,095	42.7	1,149	4.9	△22	—	0	—



— 今後の成長戦略 —

売上高・増収率推移 ～ 9期連続増収、過去最高売上達成の見通し



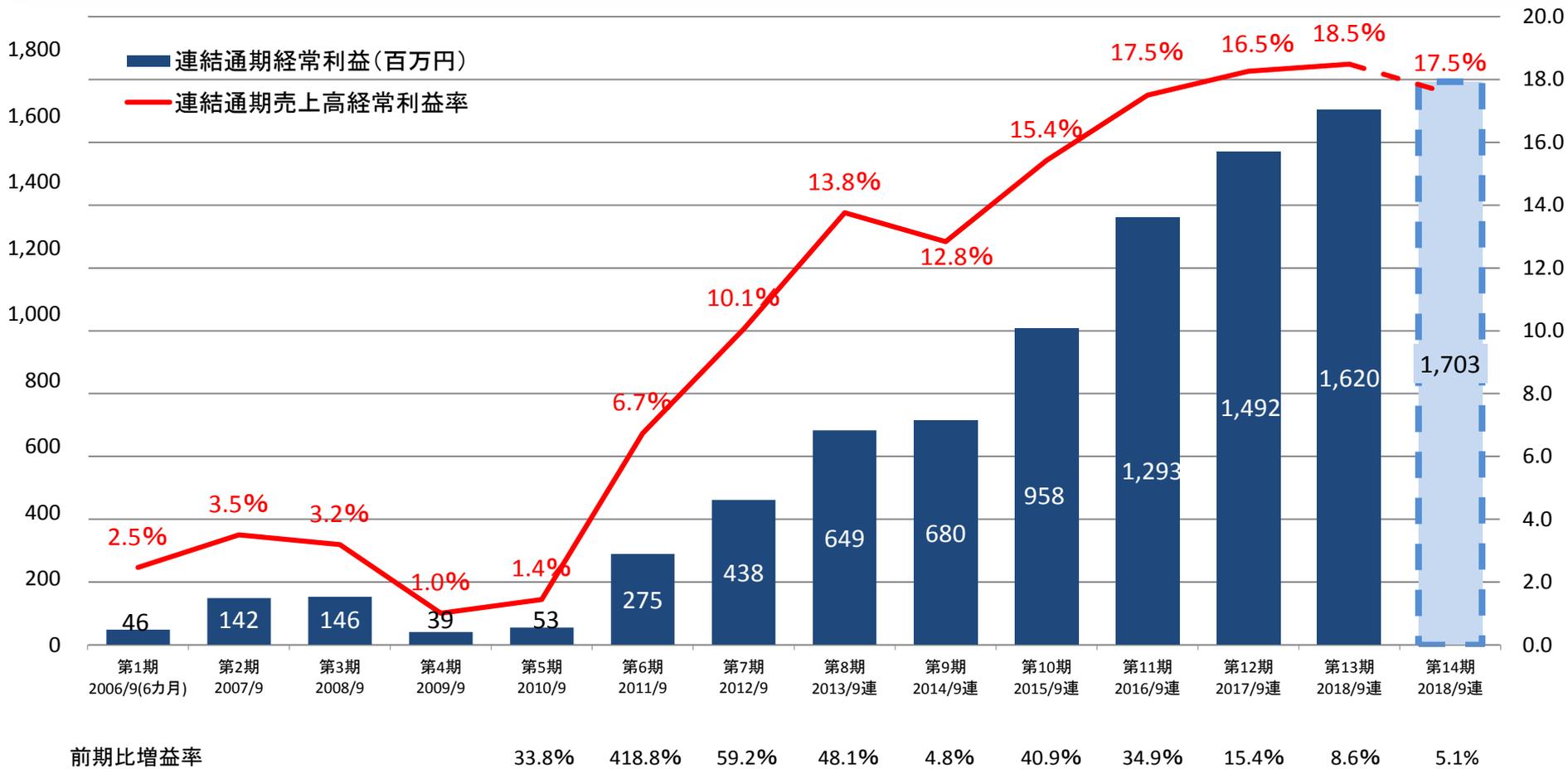
※当社では、第8期(連結)の業績・財務情報より開示しておりますが、参考のため第8期以前の情報を記載しております。また、第8期以前は非連結、第8期以降は連結ですが同一グラフ上に記載しており、第8期(連結)は、前年同期(非連結)と比較した増収率を記載しておりますのでご注意ください。

※稼働率=(請負+派遣)/(請負+派遣+待機)、技術者数=請負+派遣+待機、技術者数には教育を含んでおりません。



— 今後の成長戦略 —

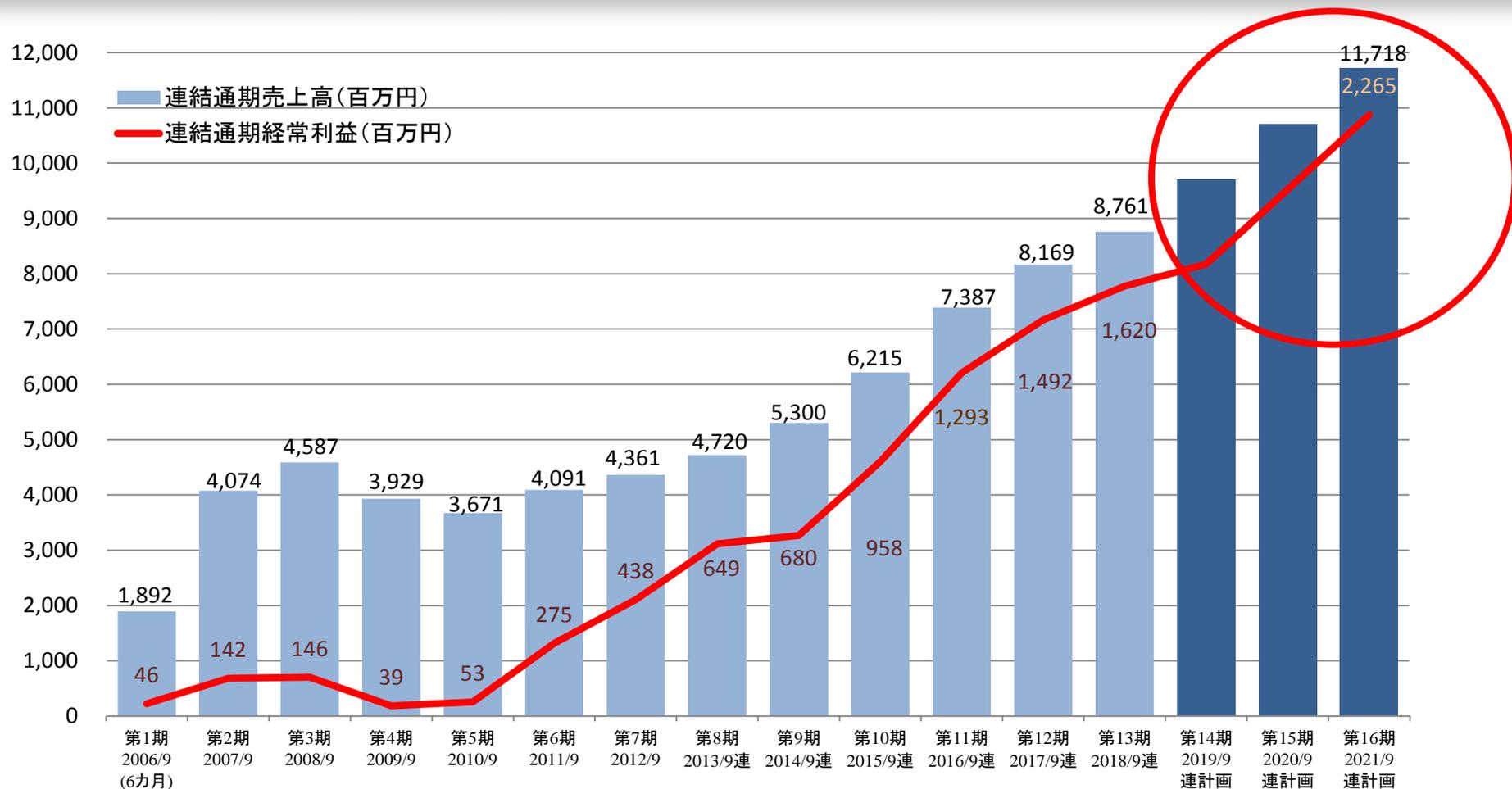
経常利益・増益率推移 ～ 10期連続増益、過去最高益達成の見通し



— 今後の成長戦略 —

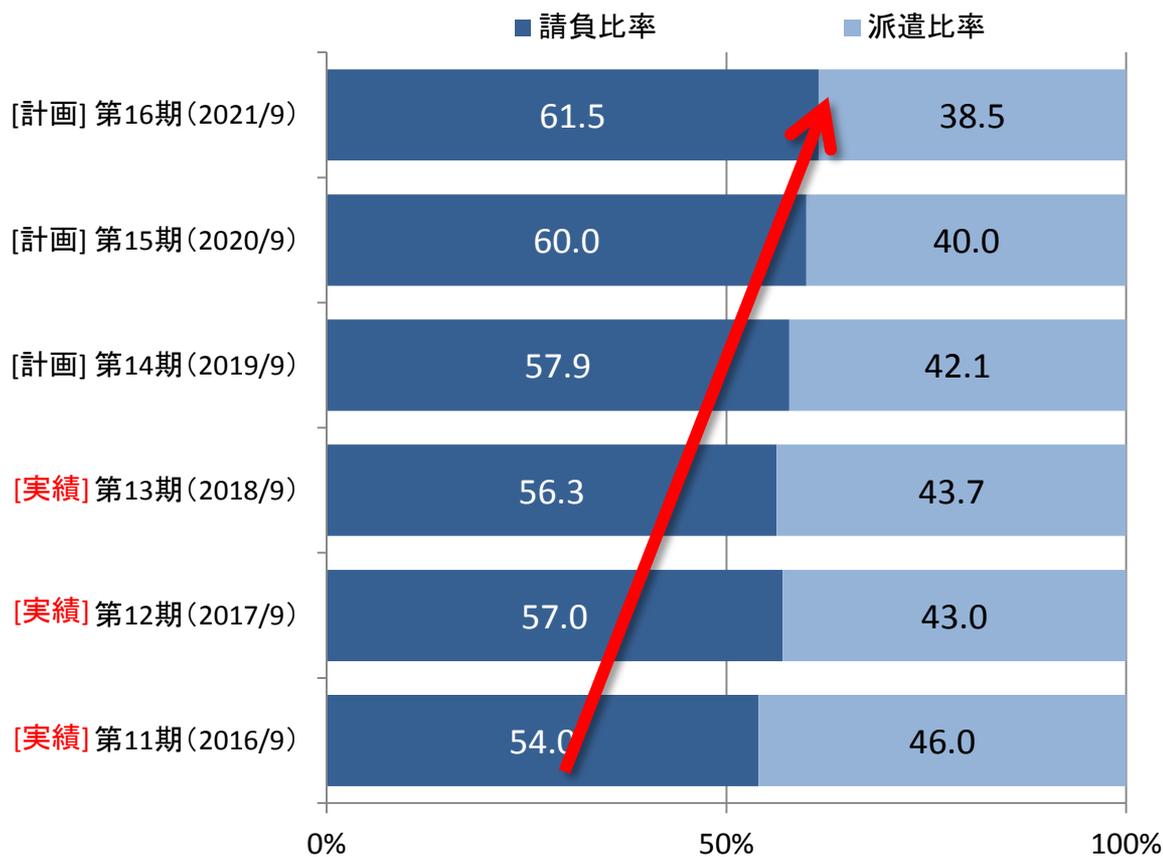
2021年9月期中期経営計画 売上高117億円・経常利益22億円

(2018年11月13日開示資料「中期経営計画ローリングに関するお知らせ」より)



高付加価値の請負業務拡大による収益基盤強化

派遣・請負売上高の構成比率 (アビスト単体)



中期経営計画

成長力の維持を目標とした
自社収益構造の変革

(成長戦略)
付加価値が高い
請負業務比率の拡大

(中期経営計画)
第16期 2021/9期
請負61.5%:派遣38.5%

コア業務領域（得意分野）を伸ばし、環境変化に対応

第1コア業務領域・・・自動車用ランプ、内装、ボデー関連



第2コア業務領域・・・電装部品、機能部品、HV・EV関連



第3コア業務領域・・・シャシー部品、空調関連

■電動化、自動化、機能化が進む自動車業界大変革の時代においても、当社のコア業務領域の設計開発需要は引き続き旺盛と予測

■コア業務領域売上が設計開発売上全体の7割以上を維持するように中期経営計画を策定

※13期実績：

第1コア業務領域	51.3%
第2コア業務領域	18.6%
第3コア業務領域	1.2%
計	71.1%

設計から試作・部品製造までをワンストップで提供

- ✓ これまで当社が携わってきた「設計」「解析」に加えて3Dプリンタ活用による「試作」「部品製造」領域へ事業領域を拡大し、クライアントへ価値のあるサービスを提供



幅広いニーズに対応できる設備を導入

◆保有3Dプリンタ

事業所 (所在)	造形機種 (メーカー)	保有台数	特徴	主材質	造形サイズ(mm) (縦×横×高さ)	用途
海老名事業所 (神奈川県海老名市)	ATOMm-8000 (シーメット(日))	2台	高透明度 高耐熱	エポキシ	600×800×400	自動車用ランプ など試作
	RAFAEL550 (アスペクト(日))	1台	高耐久性 高耐熱	ナイロン	550×550×500	自動車外装/内装部品など試作
	AGILISTA (キーエンス(日))	1台	サポート材が 水溶性	アクリル	210×298×200	精密部品試作
	Connex3 (ストラタシス(米))	1台	硬さ調整可能 3種材料混合 によるカラー対応	アクリル /ゴムライクアクリル	390×490×200	精密部品試作
豊橋事業所 (愛知県豊橋市)	ProX-300 (3Dシステムズ(米))	1台	金属加工可 軽量	アルミ/ステンレス	250×250×300	精密部品試作/製造
	EOS-M290 (EOS(独))	2台	金属加工可/高耐久性 /高耐熱/耐腐食性	チタン/インコネル	250×250×325	精密部品試作/製造
	ProX-320 (3Dシステムズ(米))	3台	軽量/高耐久性/ 高耐熱/耐腐食性	アルミ/チタン /インコネル	275×275×380	精密部品試作/製造
	LUMEX Avance-25 (松浦機械製作所(日))	1台	造形と切削を融合した ハイブリッド造形機 高強度/高靱性	マルエージング鋼	256×256×300	精密部品試作/製造

赤枠：第1四半期に新規導入

— 今後の成長戦略 — 3Dプリント事業

当社が主力事業を展開する自動車業界をはじめ、新しい領域も拡大中

- ✓ 航空・宇宙・防衛産業向けの品質規格である EN9100 (JIS Q 9100、AS 9100と同等) の認証を 2018 年 3 月に取得 (豊橋事業所 (愛知県豊橋市))

適合規格	 FM 679334 / EN 9100:2016 ※AS9100D(米国)、EN9100:2016(欧州)、JIS Q 9100(日本)は技術的に同等であり、国際相互認証されています。
登録範囲	金属製品の設計及び付加製造サービスの提供
審査登録機関	BSI (British Standards Institution, 英国規格協会)
登録日	2018年3月9日



ProX-320
(3D システムズ(米))



EOS-M290
(EOS(独))



豊橋事業所外観

自社の技術力、設備を積極的にアピール

『次世代3Dプリンタ展』へ出展
(東京ビッグサイト、2月6日～8日)



3Dプリンタで作成した金属／樹脂製の部品を展示



当社オリジナル設計の自動車ランプ

日経ビジネスに広告出稿(2月25日号)

金属積層造形法 Metal 3D Printing

医療分野・航空機分野など、
様々なシーンでの設計思想・生産思想に
イノベーションを

制作現場の以下の悩みに対応

<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 急な部品づくりに対し時間が無い <input checked="" type="checkbox"/> 少量生産したいが型を造るのも… <input checked="" type="checkbox"/> 新しい製造方法(金属造形)を取り入れたい 	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 型が多いため一体で造りたい <input checked="" type="checkbox"/> 本型のまえに一度形状を確認したい <input checked="" type="checkbox"/> 冷却速度を上げて生産効率を上げたい
--	--

金属加工の幅を広げるテクノロジー：金属3Dプリンター

金属3Dプリンターは、金属材料を使用し、試作品や最終製品および金型を3Dデータからダイレクトに造形します。

<div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px; text-align: center;"> <p>POINT 01 製作期間を数か月以上短縮可能</p> </div> <p>これまで数か月かかっていたプロトタイプ制作が数日で完了します。 造形物のサイズ変更も金型を一つから作り直さないため、試行錯誤する時間を大幅短縮が可能です。</p>	<div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px; text-align: center;"> <p>POINT 02 コスト低減</p> </div> <p>大量生産には不向きだが金型等が不要なため試作コストの低減が見込めます。通常の金型を作るよりは、単品生産・少量生産品にとってはインニシャルコストを大幅にコストダウンさせることが可能です。</p>
--	--

取扱材料

<p>インコネル / Inconel 耐熱性に優れ、使い特性があり、ロケットのエンジン部品などに使用されています。</p>	<p>チタン / Titanium 軽特性に優れ、主に航空機部品の部品に使用されることや、比重も低い特性もあります。</p>	<p>アルミニウム / Aluminum 用途としては自動車部品が比較的多く、自動車部品のアルミ部品などに使われています。</p>	<p>マルチエージング鋼 / Maraging steel 用途として金属(入り子など)三次元水噴射、数製品の代用などに用いられます。</p>
--	---	--	--


高硬度・高耐熱


防錆性・高硬度・高耐熱


軽量


高強度・高硬直

金属以外にも、ナイロン・エポキシ・アクリル・ゴム系の材料を使用した樹脂造形も対応可能。
金属造形機7台・樹脂造形機5台を所有し御要望にお応え致します。



ABIST
株式会社 アビスト

資料請求・お問い合わせ [アビスト 3D](#) 産業

▶お問い合わせはこちら
3Dプリント事業部 ☎ **0120-80-2512**

高松事業所 ☎243-0435 神奈川県横浜市青葉区1-19-13 / TEL: 0120-99-7896

東京事業所 ☎441-8113 東京都豊島区南町332-7 / TEL: 0120-80-2512

●お問い合わせアドレス otowase@abist-3dprint.com

当社の独自性を訴求、売上安定化により業績貢献へ



株式会社アビストH & F（連結子会社）による
美容・健康商品製造販売事業では、
「**浸みわたる水素水**」ならではの**特長**である

1. 日本名水百選に選ばれた熊本県菊池の天然水
2. 美容成分シリカ72.0mg/ℓ含有
3. こだわりの品質管理（ISO9001認証）
4. モンドセレクション 金賞受賞
iTQi 優秀味覚賞 三ツ星受賞

などさまざまな差異化ポイントを踏まえて業績拡大・
安定化を目指しております。



※水素水製造販売事業は、事業内容に即した『美容・健康商品製造販売事業』へ名称を変更いたしました。



新商品『puluo』の発売開始

新商品『puluo(プルオ)』の発売開始

1. 機能性表示食品
2. 年齢と共に減少する6つの成分(栄養素)を補うことを目的に開発された飲む美容水

- ・ 新商品は、健康美容商品販売サイト『abiSTORE』よりお買い求め頂けます。

<http://www.abistore.jp/>



I

会社概要及び事業内容

II

業績の状況(2019年9月期第1四半期)

III

今後の成長戦略

IV

株主還元方針及び株式の状況等

継続的・安定的な配当と株主優待で株主還元

配当

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして位置づけ、継続的かつ安定的な配当を実施することを基本方針としております。**連結配当性向35%程度の水準(※)**を基本的な配当政策とし、配当金額を決定していく方針です。

(※)2018年11月13日開示資料

「配当政策の変更及び剰余金の配当に関するお知らせ」より

基準期	年間配当金
平成30年9月期	94円
平成31年9月期(計画)	102円

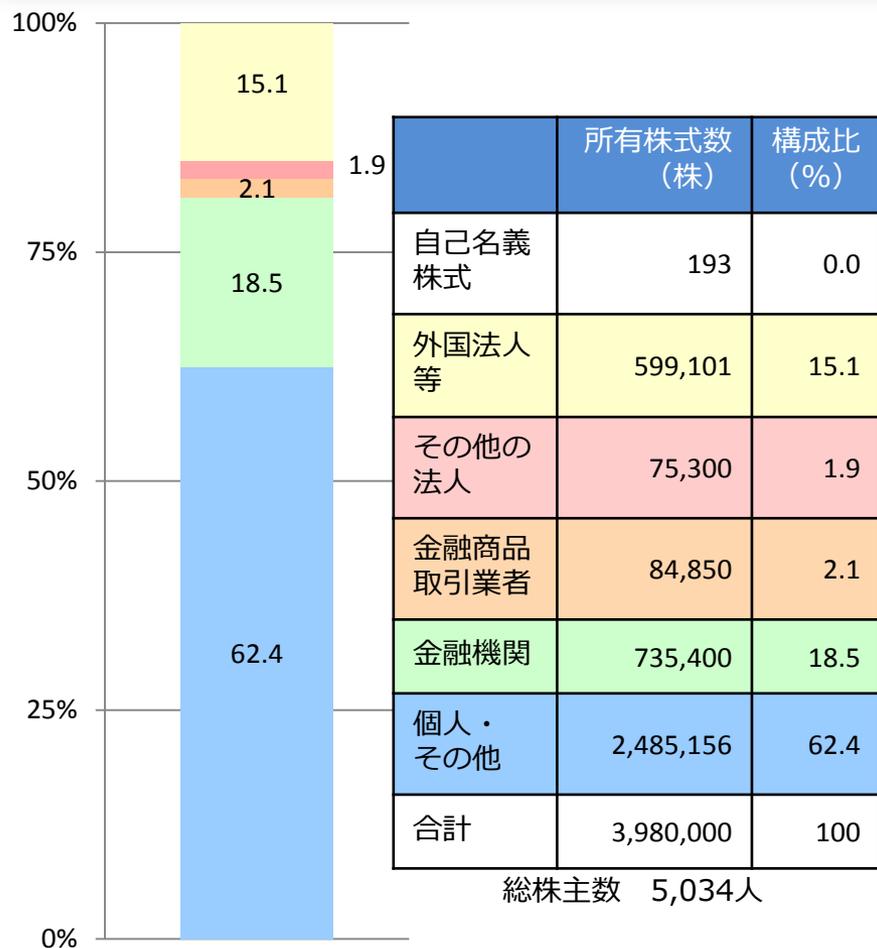
株主優待制度

2019年3月末(中間期末)の株主様に、「浸みわたる水素水」(株式会社アビストH&F製造)を、以下のとおり贈呈させていただきます。



保有株式数 (2019年3月末株主名簿)	「浸みわたる水素水」贈呈数 (500ml × 30本 = 1ケース)
1,000株以上	5ケース
200株以上 1,000株未満	2ケース
100株以上 200株未満	1ケース

総株主数 5,034人(2018年9月末)



【株主名】	【所有株数】	【持株比率】
進 勝博	650,000株	16.3%
ABIST社員持株会	226,600株	5.7%
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	210,200株	5.3%
BNPパリバ証券	188,000株	4.7%
フィデリティ証券	175,000株	4.4%
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	154,000株	3.9%
大宅 清文	100,000株	2.5%
日本生命保険相互会社	100,000株	2.5%
小林 秀樹	90,000株	2.3%
進 顕	75,000株	1.9%
進 里江	75,000株	1.9%

主な株価指標

	当社株価指標		東証1部平均(※)
株価	2019年2月20日終値	3,320円	-
発行済株式数	本資料作成日現在	3,980千株	-
時価総額		13,214百万円	-
EPS(一株当たり利益)	2019年9期(計画)	289.46円	-
BPS(一株当たり純資産)	2018年9期末	1,382.23円	-
配当金	2019年9期(計画)	102.00円	-
PER(株価収益率)	株価÷EPS(計画)	11.47倍	13.88倍
PBR(純資産倍率)	株価÷BPS(直近期末)	2.40倍	1.22倍
配当利回り	配当金(計画)÷株価	3.07%	1.96%
ROE(自己資本利益率)	PBR÷PER	20.92%	8.79%

(※)東証1部平均の株価指標は2019年2月19日現在、PBRは実績ベース





当社ホームページのご案内 <https://www.abist.co.jp>

※当社IRサイトでは、株主・投資家の皆様に様々な参考情報をご提供しておりますので、是非ご参照ください。



本資料は、当社の会社内容に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

本資料は作成日現在のデータ等に基づいて作成されており、本資料に記載された意見等は、資料作成時点の当社の判断によるものです。当社は、本資料に記載した情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、今後、予告なしに変更されることがありますので予めご了承ください。

(本資料に関するお問い合わせ先)
〒165-0026 東京都中野区新井二丁目6番13号
株式会社アビスト 広報室
TEL 03-5942-4649 E-mail pr@abist.co.jp

